

第3回東京圏国家戦略特別区域会議
神奈川県資料

2015年3月4日

神奈川県知事 黒岩祐治

健康・未病産業の創出

- ① 新 CHO（健康管理最高責任者）構想の加速化
- ① 新 自己採血によるセルフメディケーションの推進
- ① 新 機能性食品市場の活性化

ロボット産業の創出

- ① 新 医療用ロボット市場の拡大・普及

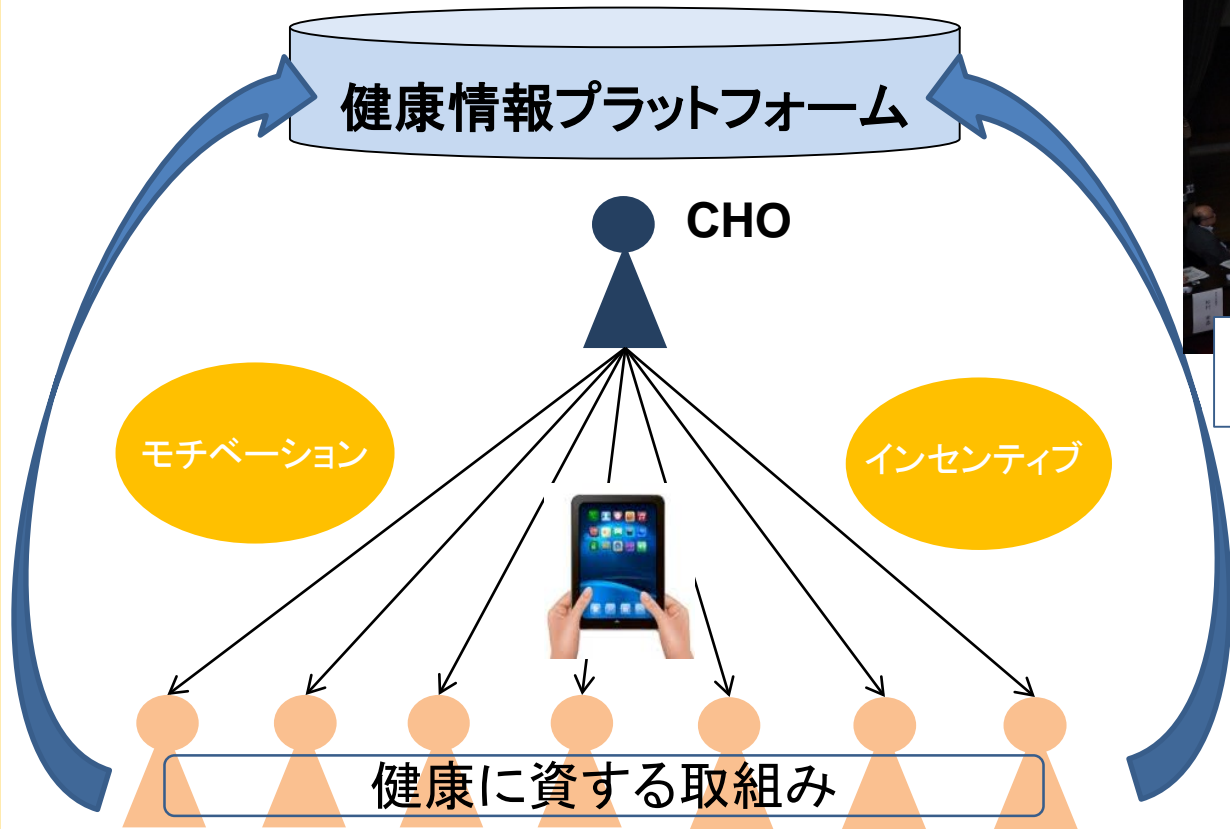
最先端医療産業の創出

- ① 新 イノベーションを促進する知的財産制度の構築

【健康・未病産業】

CHO (健康管理最高責任者) 構想

Chief Health Officer



CHO構想推進コンソーシアム設立総会
約150社参加

健康経営

健康満足度 ↑
労働生産性 ↑
医療コスト ↓

効果

歩数計 血圧計 ヘルスケアデバイス 血糖測定 音声病理検査 簡易血液検査

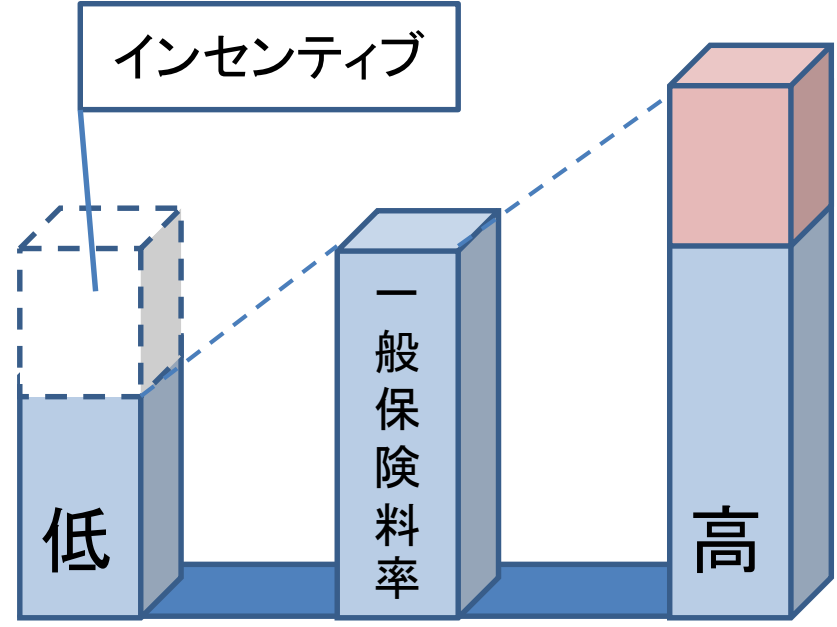


CHO (健康管理最高責任者) 構想の加速化

① 個人別保険料率を差別化し、健康行動を促す

健康保険法等の改正

健康行動に積極的

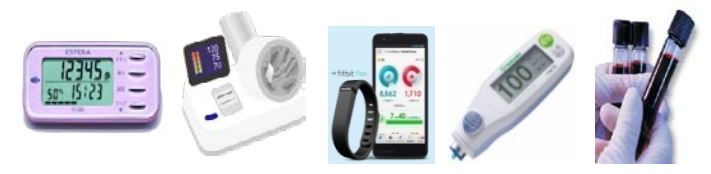


健康行動に消極的



- 保険料率 (差別化) を決める基準
- 歩数
 - 心拍数
 - 血圧
 - 健診データ
 - 体脂肪
 - 血糖値 等

ヘルスケアデバイス

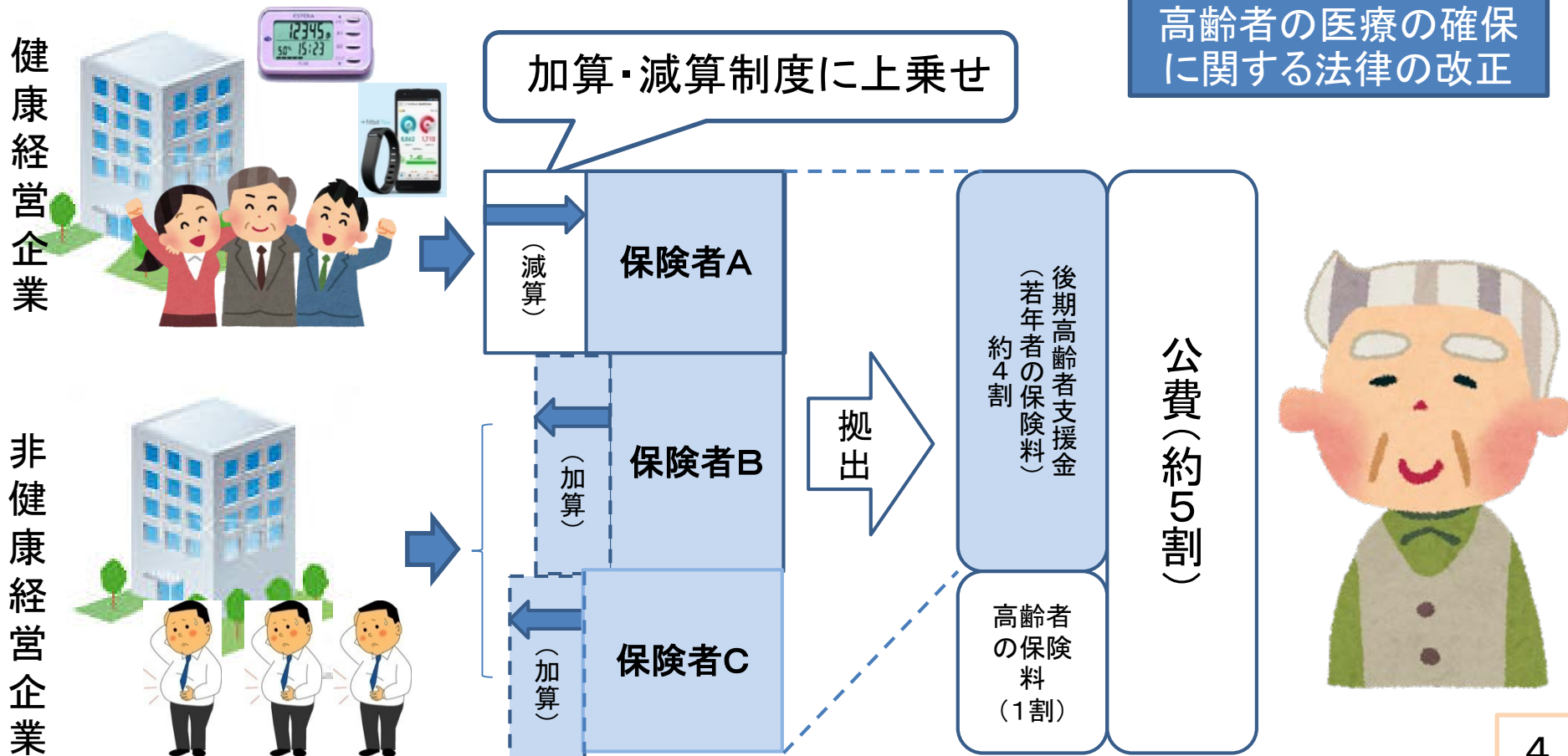


CHOの取組みとして従業員に配布

CHO (健康管理最高責任者) 構想の加速化

② 後期高齢者支援金の加算・減算制度

+ CHO構想(未病を治す取組み)



自己採血によるセルフメディケーションの推進

血液検査項目の制限撤廃

厚生労働省ガイドラインの改正

少量

●血液検査項目＜現行＞

- ・脂質検査（中性脂肪、HDL・LDLコレステロール）
- ・血糖検査（空腹時血糖またはHbA1c）
- ・肝機能検査（GOT、GPT、 γ -GTP）など

+ α （例）血液アミノ酸濃度

- ・健康意識の向上
- ・受診の動機付け
- ・早期発見・治療

- ・生活習慣病
- ・栄養状態など

次世代ヘルスケア（公的保険外）関連サービスの拡大

機能的食品市場の拡大

機能的食品の用途発明の特許取得

特許・実用新案基準の改定

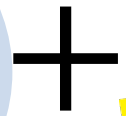
【新たな機能的表示制度の創設】(平成27年4月から)

New !!

【機能的表示食品】
企業等の責任で表示可

【栄養機能食品】

【特定保健用食品】



開発企業の研究開発意欲・開発投資の増大！



機能的食品市場の拡大！

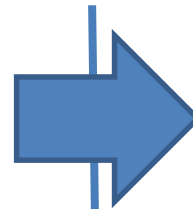
医療用ロボット市場の拡大・普及①

限定

理学療法士が医療用ロボットを
活用して治療できる施設



病院、老人ホーム、介護施設 等



拡大

スポーツクラブ・
地域コミュニティ施設などに拡大！



理学療法士の活躍の場が増え、
医療用ロボットの普及も促進

医療法省令の改正

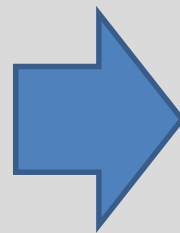
医療用ロボット市場の拡大・普及 ②

【活用例】 湘南ロボケアセンター

同じ機器 (HAL) が



福祉機器として使用可



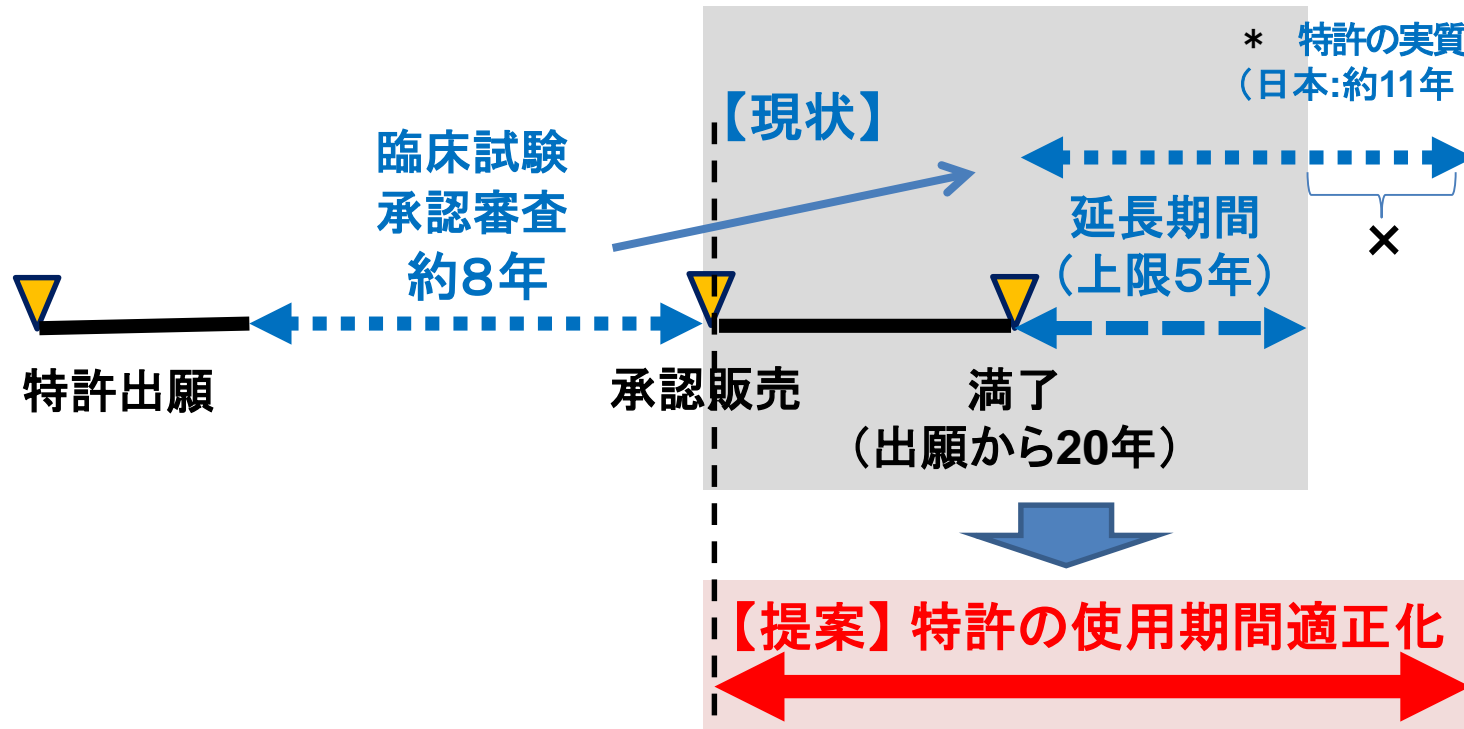
医療機器として使用不可

イノベーションを促進する知的財産制度の構築

① 特許延長期間の適正化

特許法の改正

* 特許の実質使用期間
(日本:約11年 < 米:約13年)



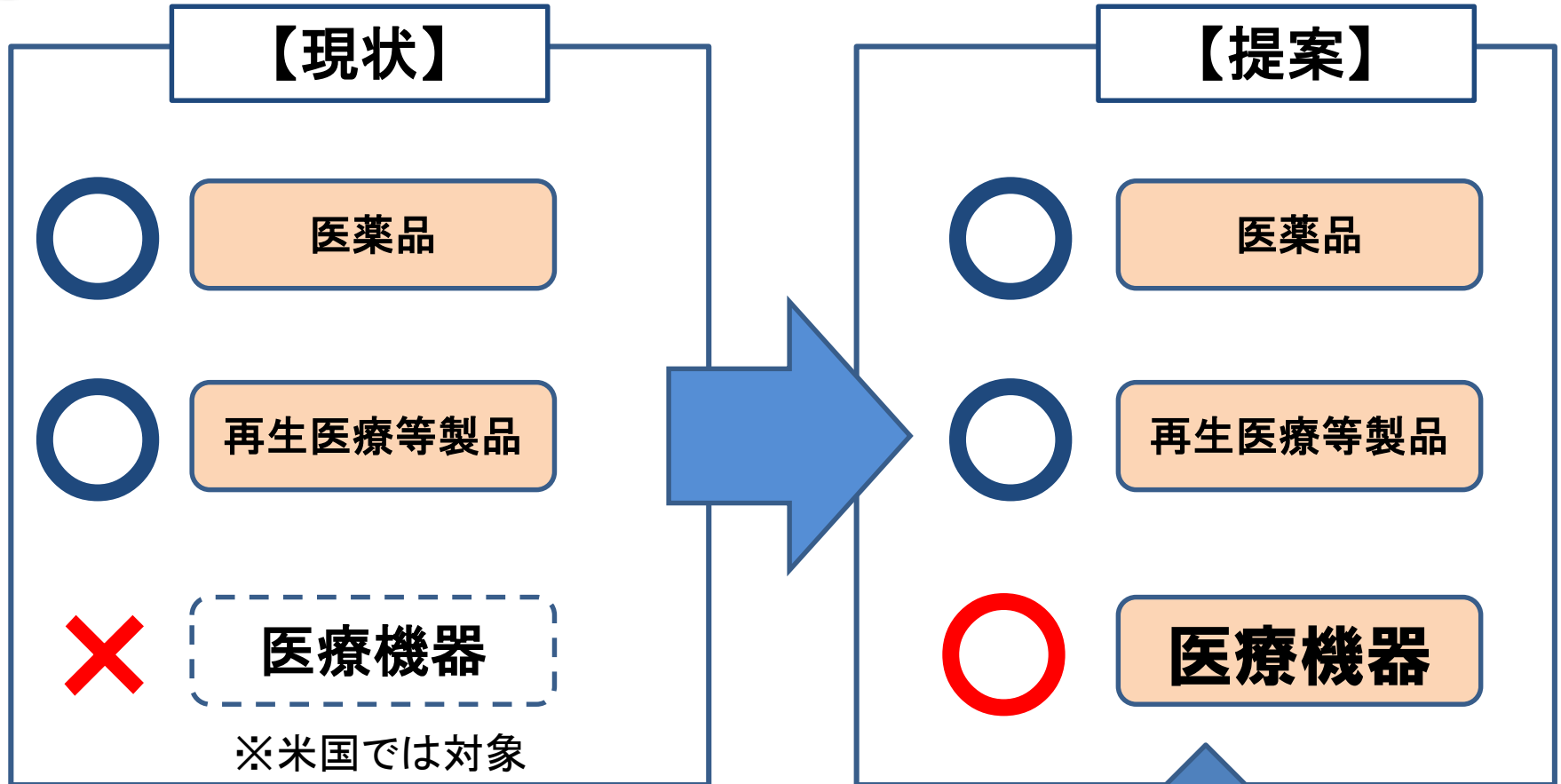
研究開発意欲・新薬の開発投資の増大

イノベーションの促進により、国際競争力の強化！

イノベーションを促進する知的財産制度の構築

特許法施行令の改正

②特許延長の対象に**医療機器**を追加



革新的な医療機器開発へのインセンティブが働き、国内外から企業が立地

その他、神奈川県 健康・医療分科会(第1回)における提案

- ① 継 保険外併用療養に係る対象医療機関の早期拡大
- ① 継 外国医師の業務解禁（日本人患者への診療解禁）
- ① 継 第Ⅰ相臨床試験専門病床に係る施設基準の緩和
- ① 継 再生医療分野における薬事承認の包括承認制度
- ① 継 日本版FastTrack制度（革新的医薬品等の薬事承認の迅速化）
- ① 新 最先端医療迅速評価制度に係る専門評価分科会の特区内設置
- ① 継 地域限定保育士試験の27年度実施